

学校評価 1 学期の結果を生かす【対策】 児童

人吉市立大畑小学校

1 教職員の資質・能力

(1) 改善策（7月末立案）

各項目に「全くあてはまらない。」と回答している児童が数名（①）居る。全ての児童にとって心の居場所のある学級づくりを行う。

（関係アンケートで進捗を把握（②）する。）

(2) 結果

① 学校評価では、7月の結果と12月の結果では差異は見られなかった。

番号	区分	項目	調査	あまり当てはまらない	全く当てはまらない
1	教職員の資質・能力	先生たちは、子どもたち一人一人を大切にしていますか。	7月	0	3
			12月	2	0
2		先生たちは、やる気をもって授業をしていますか。	7月	1	2
			12月	3	0
3		先生たちは、学校や学級の約束を守っていますか。	7月	1	3
			12月	1	2
4		先生たちは、みんなで協力して子どもたちに指導していますか。	7月	1	1
			12月	1	0
5		先生たちは、家の人や地域の方と協力しながら授業していますか。	7月	0	1
			12月	3	1

② 安心と信頼にあふれ、高め合う学級づくりに向けた 熊本の教師の心がけ 10 か条

1 視点 児童生徒同士のつながり（「子供」と「子供」）

は過去最高

番号	項目	5月	6月	7月	9月	10月	11月
①	まずはオープンマインド：ソーシャルスキルトレーニング等の手法を授業に取り入れ、子供たちの笑顔が絶えない教室の雰囲気づくりに努めているか。	3.2	3.0	3.0	3.2	3.2	3.4
②	みんながって、みんないい：子供たちの失敗や間違いを認めたり、考えの違いを大切にしたりする授業づくりや言葉かけを意識していますか。	3.6	3.4	3.6	3.6	3.5	3.7
③	授業は全員参加・全員活躍：教材・教具や授業展開を工夫し、すべての子供が学習活動に参加し活躍できるようにしているか。	3.1	2.9	3.1	3.0	3.2	3.0
④	ハードルはチャンス：一人では解決困難な課題を与えていますか。（教え合ったり、助け合ったりする必然性が生まれ、子供同士のつながりが強固になる。）	2.9	2.6	2.8	3.1	3.3	3.3

2 視点2 教職員と児童生徒のつながり（「教師」と「子供」）

は過去最高

番号	項目	5月	6月	7月	9月	10月	11月
⑤	子供の「よさ」を見付ける：子供一人一人の言動をよく観察し、一人一人のよさを様々な角度から見付けていますか。（わずかな成長や、その子がもつよさに気付く目を養う。）	3.2	3.3	3.3	3.4	3.5	3.6
⑥	自ら示す「生き方モデル」：子供たちに指導したことと自身の言動に食い違いがないようにし、生き方で大事なことは、言葉だけでなく、自身の姿で語ることができるようにしていますか。	3.1	3.0	3.0	3.3	3.3	3.3
⑦	評価はタイムリーに：子供一人一人のよさや頑張りを積極的に認め・ほめ、常に「見守っているよ」、「応援しているよ」という教師の気持ちが伝わるようにしていますか。	3.2	3.3	3.4	3.6	3.6	3.6

今後も進捗状況を把握しながら、更に具体的に心の居場所となる学級づくりを継続する。

学校評価 1学期の結果を生かす【対策】 児童

人吉市立大畑小学校

2 自ら学ぶ力

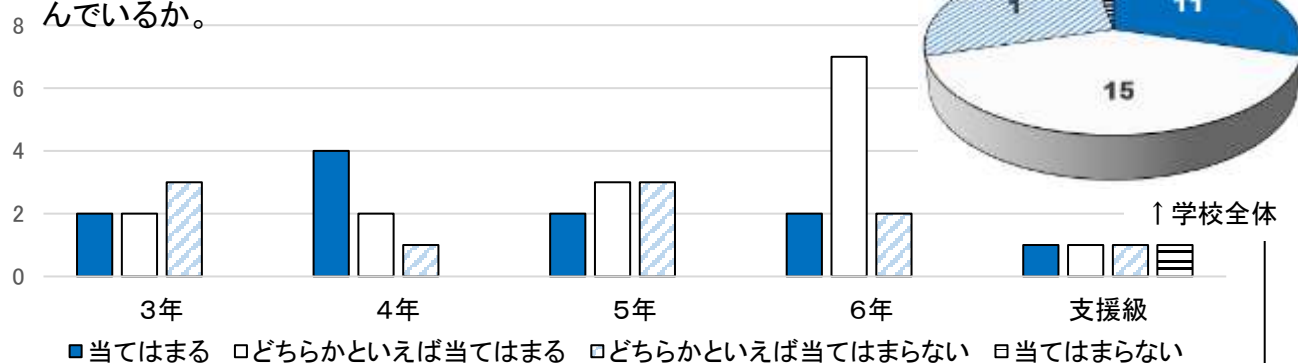
(1) 改善策（7月末立案）

個別最適化で協働的な学びを構築（①）し、更に児童の「自ら学んでいる意識の向上」を目指（②）す。そのために校内研修の充実と「授業を見合う週間」（SEO）での学びを深化する。

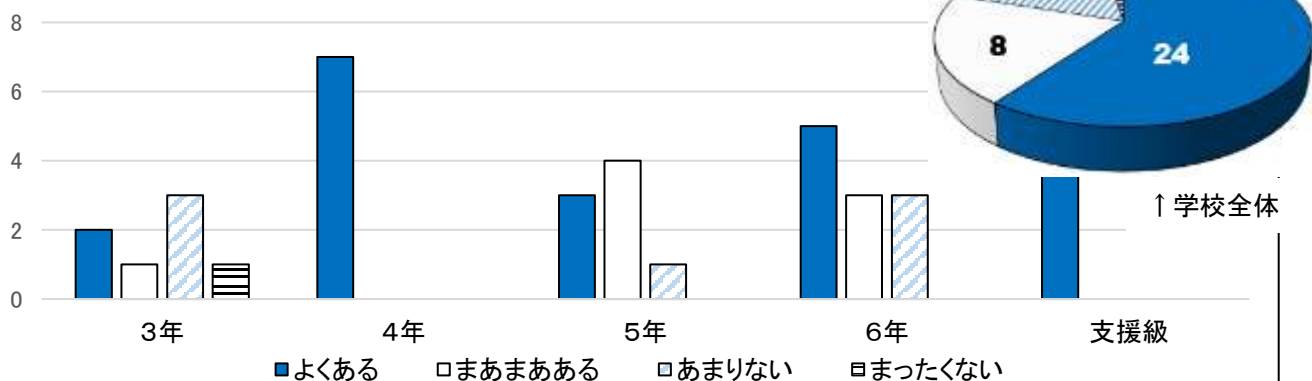
(2) 結果

① 児童質問紙回答結果（R4. 12. 7実施）

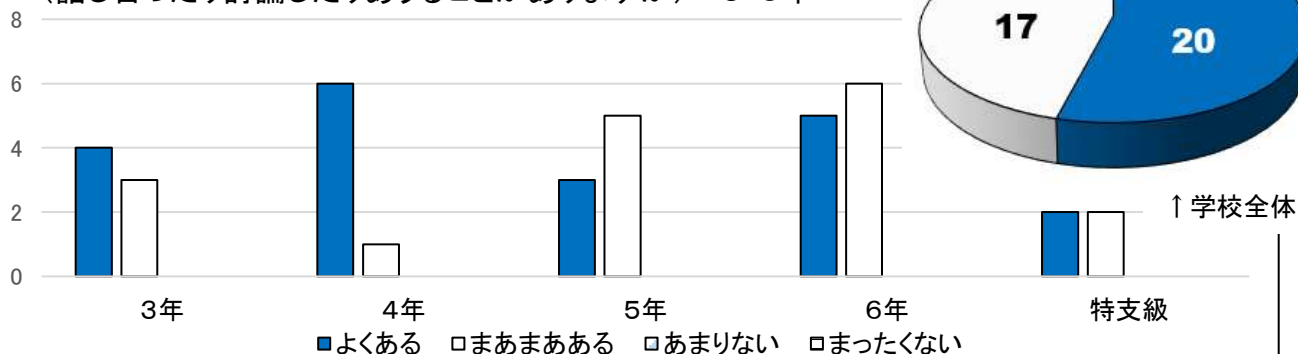
授業では、課題の解決に向けて、自分で考え自分から取り組んでいるか。



学校の授業では、友達と教え合う時間がありますか。



学校の授業では、となり同士で話し合うことがありますか。
(話し合ったり討論したりあうことがありますか) ← 5・6年



学校評価 1学期の結果を生かす【対策】 児童

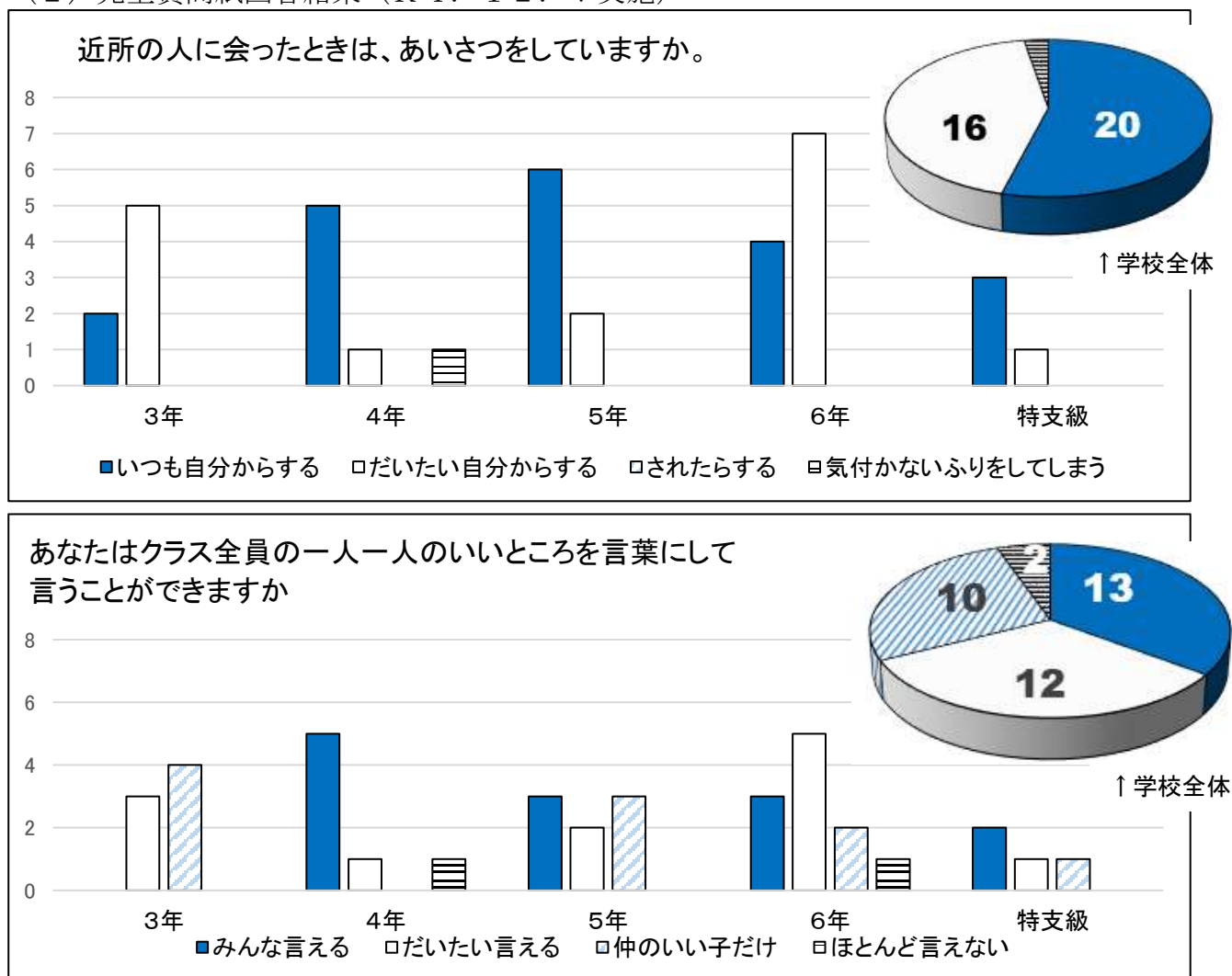
人吉市立大畑小学校

3 関わり合う力

(1) 改善策（7月末立案）

生きる上での基本となる進んであいさつや返事ができる児童を育てたい。そのため、「進んであいさつや返事」ができる習慣づくり ①や「ありがとう」を1日何回も言える児童を育てる。②

(2) 児童質問紙回答結果（R 4. 1 2. 7実施）



(3) 合い言葉の徹底

学校生活のあらゆる場面で共通実践を行い、習慣化を図る。

《 令和4年度 合い言葉 》

「ありがとう」で もっとつながる大畑小

① ああいさつ・返事をレベルアップ!

学校評価 1学期の結果を生かす【対策】 児童

人吉市立大畑小学校

4 やりぬく力

(1) 改善策（7月末立案）

今後は、「あなたは、何事にも根気強く取り組み、簡単にあきらめていませんか。」を向上させるための具体的な手立てを部会で企画し、学校総体で取り組む。また、「全く当てはまらない」と回答する児童を「0」(①)にする。

(焦点化した指導も必要)

(2) 結果

① 学校評価（児童回答）

番号	項目	調査日	よく当てはまる	やや当てはまる	あまり当てはまらない	全く当てはまらない
1	あなたは、何事にも根気強く取り組み、簡単にあきらめていませんか。	7月	39	18	6	1
		12月	39	13	2	1

② アオバズクフェスティバル（学習発表会）

ホームページ掲載記事 →HP <https://es.higo.ed.jp/okoba/>

1111 行事を通して伸びる大畑っ子（学校ブログ）

投稿日時：11/11 学 学校サイト管理者



「学習発表会」や「秋の遠足」などのイベント等を経験することで、子どもが劇的に変化（成長）することがよくあります。

本番での達成感や所属感の高まりは勿論のこと、それまでの過程で「がんばること」「励まし・認め合うこと」「失敗すること」「できるようになったことを実感すること」などを経験したからこそ覚醒できるのだと思います。

来月の持久走大会も子どもが大きく成長するチャンスです。長い距離を走ることは「身体的疲労」だけでなく「なんとも言えない緊張感」もあり、好きではない種目では常に上位にくる運動です。

大畑小学校で育てたい3つの資質・能力のうちの一つに「やりぬく力」があります。12月2日（金）の本番が終わったときに、どのような成長が見られるかが楽しみです。ご家庭でも温かい言葉かけをお願いします。

以下に、今週の4年生の学級通信を紹介します。学習発表会を通して伸びた様子が伝わってきます。

アオバズクフェスティバル後の変化？！

一人一人が堂々とステージに立ち、発表することができたアオバズクフェスティバル！

その後の音楽の授業の歌声や国語の音読の声が、**以前の1.5倍**になった気が？！

自分の考えを**発表する人が増えた**気が？！

担任の欲目…ではなく、大きな行事をやり遂げた、子どもたちの成長だと思いました。
ステージで思い切り発表したことで、一皮むけたのだと。

学んだことが、次に、またその次に繋がっていく、素敵な4年生です。